

大学の研究成果を 世の中にも広げるために

山田 光利
Yamada Mitsutoshi

2010/4/10

略歴

- ◎ 1983(昭和58)年 2月 2日生まれ (27歳)
- ◎ 愛知県生まれ

- ◎ 筑波大学 工学システム学類卒業
- ◎ 工場用ロボットメーカー入社
- ◎ 早稲田大学 MBA/MOT職員
- ◎ 研究者のサポート業務を開始

大学時代

- ◎ 生活空間に複数のセンサを取り付けて、空間内の人間の行動を把握、映像や音声で行動の支援を行う研究を行う(環境の知能化)。

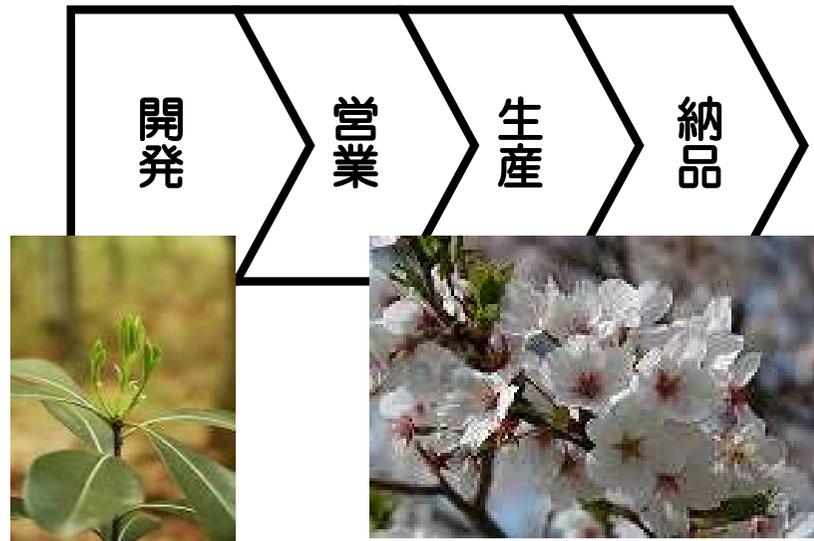


筑波大学
Human Robot Interaction研究室
<http://hri.iit.tsukuba.ac.jp/>

- ◎ 各種設備は住宅関連企業から提供いただき、産学連携のおもしろさに触れる。

会社員時代(1) 製品開発

- ◎ 「製品開発担当」という肩書はあるものの、他の部署との連携が密な環境。4年目に新製品のプロジェクトリーダーを任される。



事業全体を見たところ、
技術者の貢献度って
思ったよりも
大きくないのかもしれない・・・

- ◎ たくさんの人に支えられ、技術の種は育つ

会社員時代(2) 知的財産担当

- ◎ 中途入社した知財経験者と2人で知的財産部を立ち上げ。新製品の立ち上げとフェーズを合わせながら業務フローを整える。



立ち上げ直後は
技術者よりも
営業の人たちと話す時間が
長かった・・・

- ◎ ビジネスを知らずして、知財語るべからず
知財だけで物事を語るな。（企業知財部の場合）

大学職員時代

- ◎ ビジネススクール入試の手伝いをしながら、社会人学生の現状を垣間見る。隣のテーブルでは年度末の研究費の事務処理で大忙し。



事務のお姉さんに
出張の目的を問いただされる
大学教授を見ながら・・・

- ◎ 自由な研究生生活って難しいんだな・・・

こんな人生を経て、今後の展望

- ◎ 研究者をいろいろな側面から支援する
プロ集団を作りたい、と思って活動開始。



スラムダンク
248話

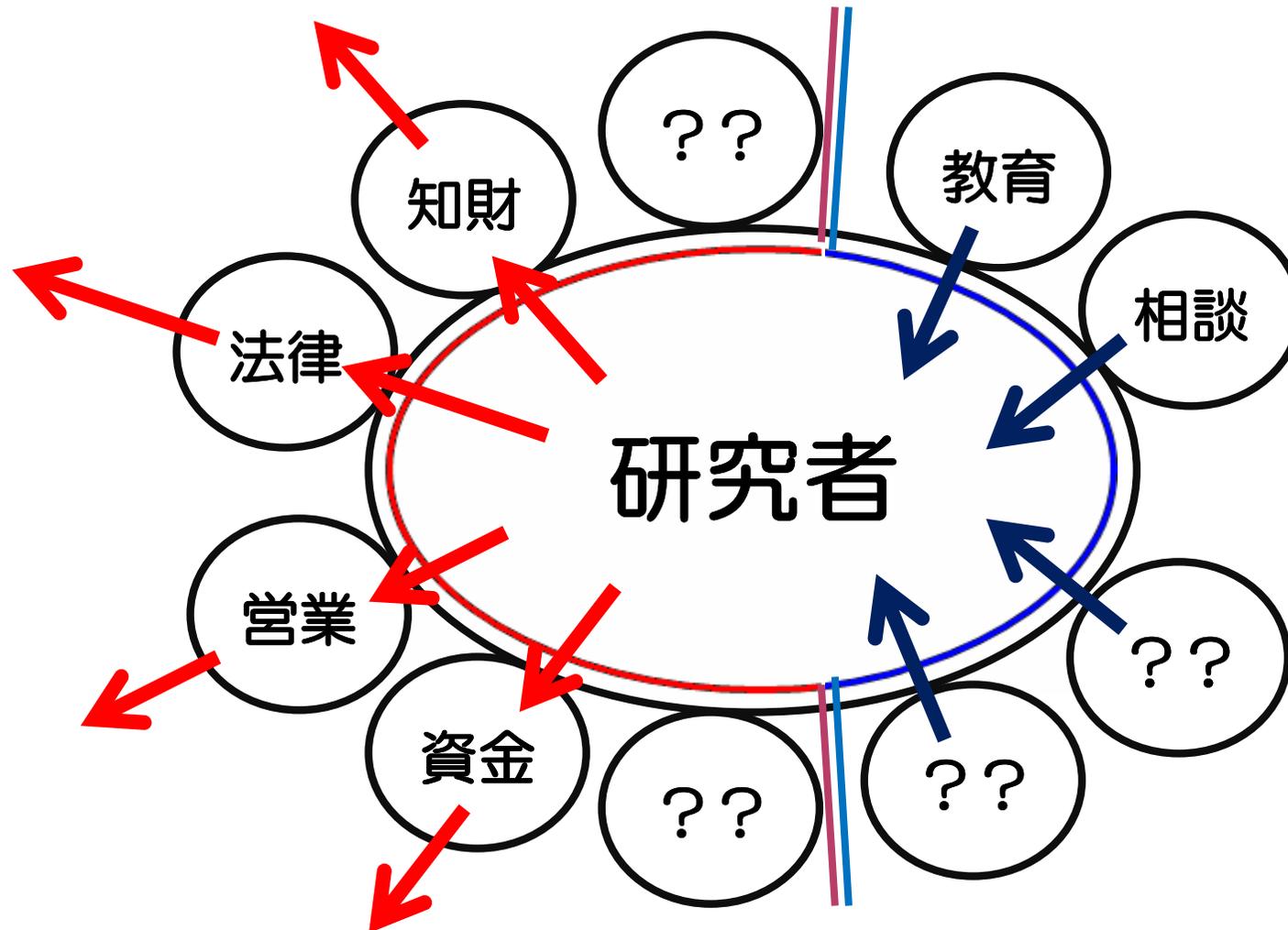
「もう俺には
リングしか見えねえ」



(敵将の言葉)
奴は今、赤んぼのように
味方を信頼しきること
でなんとか支えられている

- ◎ 研究者の力が最大限に発揮される環境作り

研究者支援の全体図（暫定版）



教育

- ◎ 世の中に求められる発明を生み出す方法を若手の研究者に伝えていく。



何はともあれ、世の中に求められる発明を1つでも多く、生み出すことから

- ◎ 知財キャリア分科会オーガナイザーの楠浦さんが始めた私塾の手伝い開始。

相談

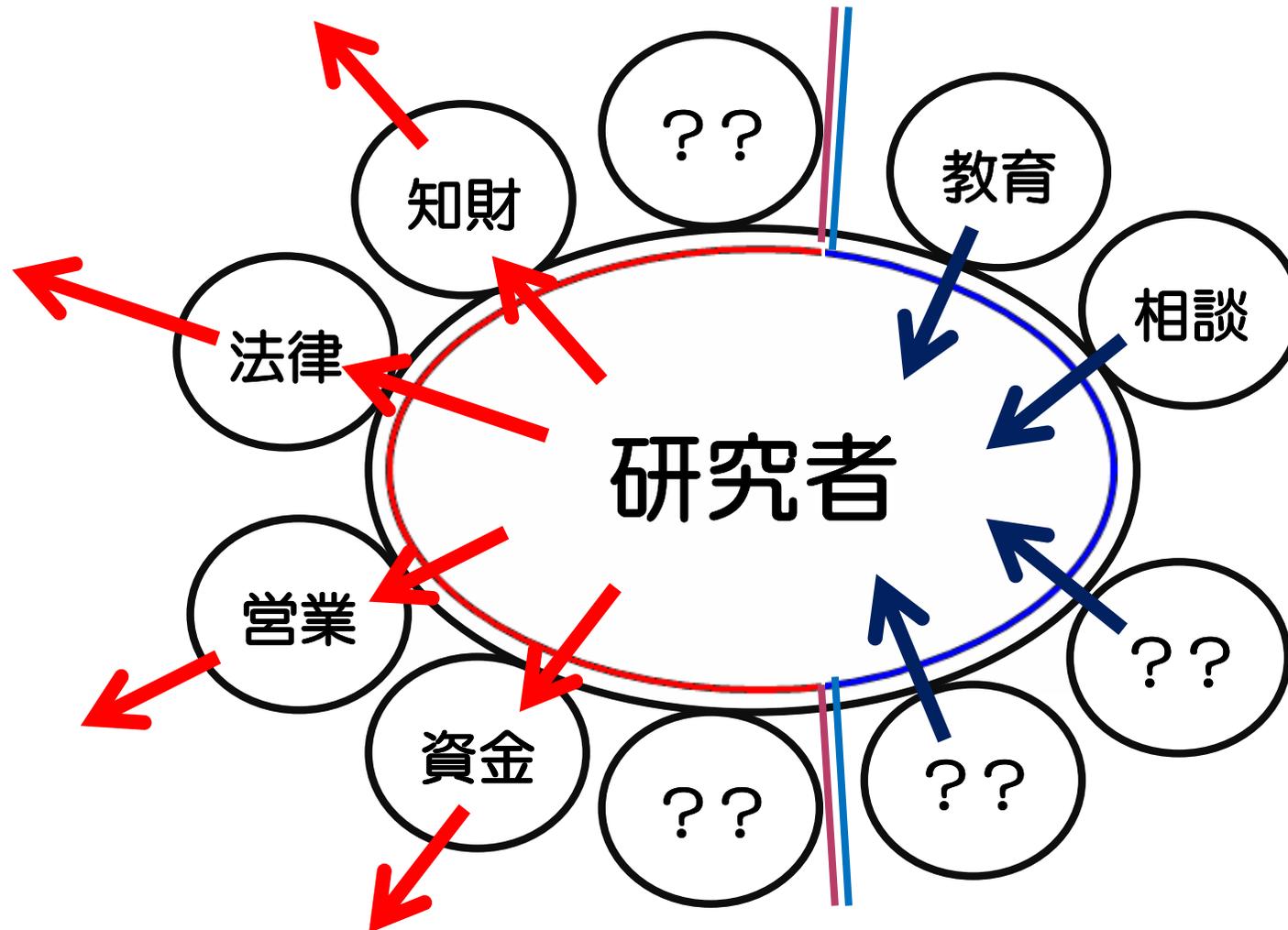
- ◎ 研究者ならではの相談（キャリアカウンセリング含む）に対応し、研究に集中できる環境を整える。



研究ってうまくいかない時の方が多いから
そういう時間の意味付けが大事と思う

- ◎ 各大学のキャリアセンター、カウンセラーやコーチング仲間と検討中。

研究者支援の全体図（暫定版）



知財

- ◎ 企業、大学、特許事務所、各所に散らばった知財人材のネットワークを作る。

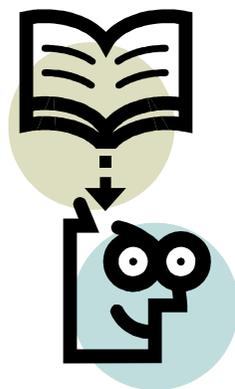


日本中で生まれる発明を
こぼさず拾えるネットワーク

- ◎ 知財人材の交流の場、チザコンを主催。
知財ブログ「知的財産やってみなはれ」。

法律

- ◎ 産学連携の現場に法律知識・法律意識の高い人材を供給。大学側、企業側、どちらも必要。



特許のことだけ考えてても
産学連携はうまくいかない

- ◎ 司法試験経験者に特化した人材紹介会社と大学への人材紹介・研修について検討中。

営業 (PR)

- ◎ 研究の魅力を分かりやすく伝える「ムービー」「ホームページ」「名刺」「キャッチコピー」などの制作支援。



技術的な話じゃなくて、
なぜその研究がおもしろいのか知りたい

- ◎ テレビ番組制作会社と検討中。

資金調達（応援資金）

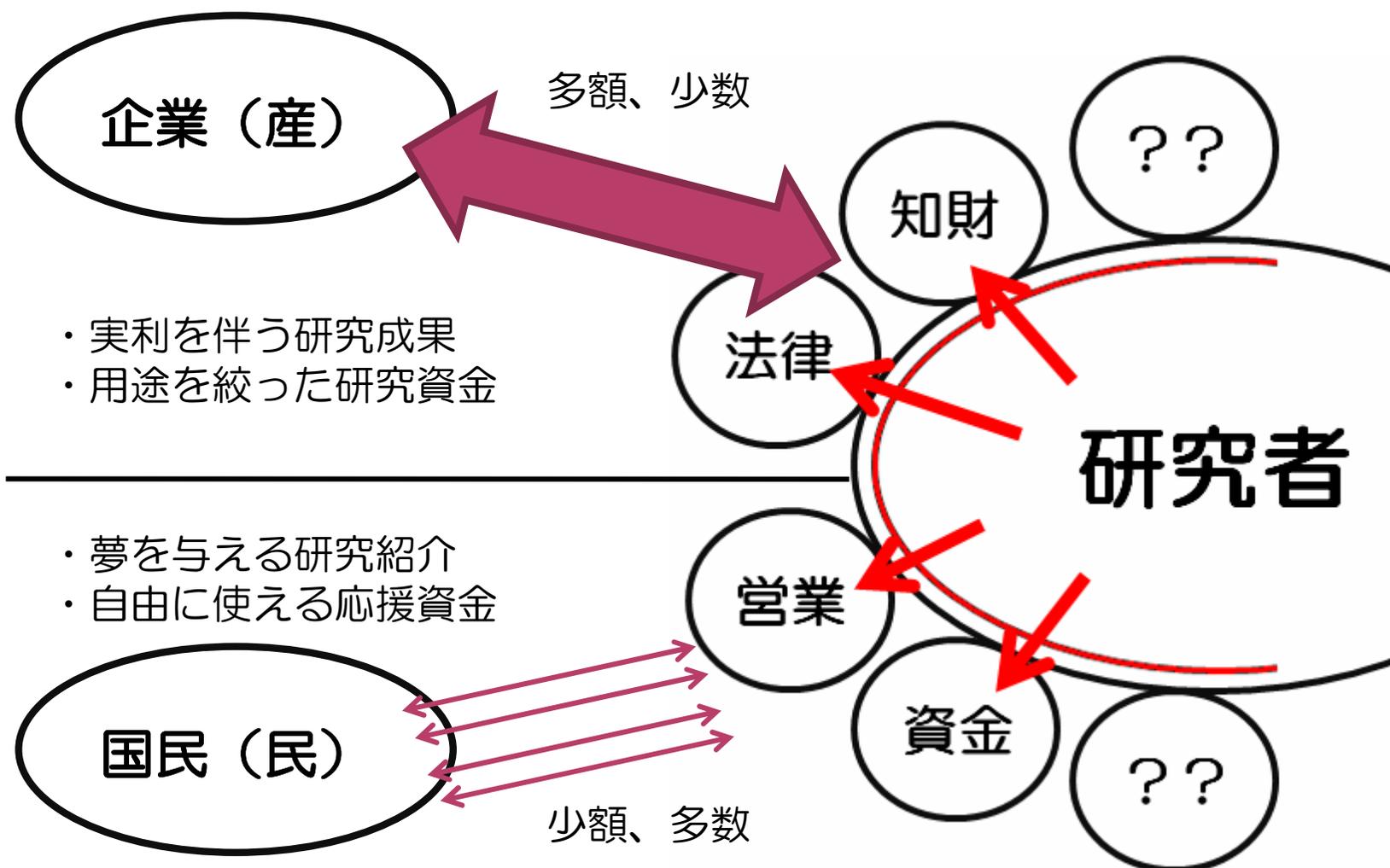
- ◎ 国民が自分が応援したい研究者を見つけ、研究者に寄付する仕組み。



自由に使えるお金が5万円あったら
今まで行ったことない学会に行けるかも

- ◎ NPO向けのオンライン寄付システムを利用できないか交渉中

産学&民の連携（産民学連携）



ご静聴、ありがとうございました

協力いただける方を募集しています！
(名刺交換、お気軽にどうぞ)

- ◎ メール
chizaisupport@gmail.com
- ◎ ブログ
知的財産やってみなはれ
- ◎ Twitter & Skype
@chizaisupport